# 当院におけるプレガバリンとミロガバリンの投与量の調査と薬剤師の介入方法の検討 に関する研究へのご協力のお願い

このたび、神経障害性疼痛に対して当院にて治療を行っているがん患者さんの診療情報を用いた以下の研究を倫理委員会の承認ならびに病院長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施しますので、ご協力をお願いいたします。

この研究による患者さんの負担は一切ありません。また、患者さんの個人情報の保護については最善を尽くします。

本研究へのご協力を望まれない場合は、その旨を「8.お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出くださいますようお願いいたします。

## 1. 対象となる方

2021年6月から2023年5月までの2年間で、がんによる神経浸潤や圧迫によるものと化学療法誘発性の神経障害性疼痛に対してプレガバリンまたはミロガバリンを開始し、2カ月以上継続している患者さんを対象とします。

#### 2. 研究名

当院におけるプレガバリンとミロガバリンの投与量の調査と薬剤師の介入方法の検討

# 3. 研究実施機関

埼玉県済生会川口総合病院 薬剤部

#### 4. 本研究の意義、目的

がん患者さんの神経障害性疼痛に対して服用するプレガバリンとミロガバリンの投与量について調査を行い、現状の把握と投与量に対し薬剤師の介入方法の検討を行います。

#### 5. ご協力をお願いする内容

通常診療として実施された診療録内容と検査データを用いて研究を実施しますので、本研究による新たな薬剤の投与、検体の採取はありません。研究者による診療録、検査データの閲覧をご許可ください。

## 6. 本研究の実施期間

研究実施許可日から 2023 年 12 月 31 日

#### 7. 個人情報の保護について

本研究では、患者さんの個人情報を匿名化した方法でデータ処理を行い、結果を学会などで 報告を予定しています。

# 8. お問い合わせ

本研究に関する質問などがありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。また、情報が本研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

埼玉県済生会川口総合病院

薬剤部 関根貴之(研究責任者)

電話 0570-081551 (病院代表 平日9時から17時)